

Marshall

ORIGIN 20
ORIGIN 50
USER MANUAL

MARSHALL.COM



CONGRATULATIONS ON PURCHASING YOUR MARSHALL ORIGIN AMPLIFIER.

ORIGINは2種類の異なるヴォイスをブレンドするTILTトーンコントロールとレコーディングに適したエミュレートアウトプットが備わった、便利でモダンなマーシャルアンプです。

皆さんがORIGINを楽しんでいただけることを心から祈っています。

マーシャルチーム一同

警告:電源は必ず交流100Vを使用してください。
商品に対するご相談はご購入店にご相談下さい。

電源入力とヒューズ:

アンプの定格入力電圧はリアパネルに記載されています。付属の電源コードをリアパネルのMAINS INPUTに接続してください。ヒューズの定格はリアパネルに記載されています。

絶対に定格以外のヒューズを使用しないでください。

電源を入れる前に:

1. 外部のスピーカーキャビネットと組み合わせて使用する場合は、スピーカーキャビネットが正しく接続されていることを確認してください。詳細についてはリアパネル機能3.1, 3.2, 3.3を参照してください。

警告:正しく接続を行わないとアンプ及び、他機器の破損の原因になります。スピーカーキャビネットの接続には専用のケーブルをご使用ください。スピーカーの接続にギター用のシールドケーブルは絶対に使わないでください。

2. POWERスイッチがOFFになっていることを確認してください(フロントパネル機能 2.1)。

3. 付属の電源コードをリアパネルにあるMAINS INPUTに接続してから、アース線を接続し、電源コンセント(AC100V)に接続してください。

4. フロントにあるコントロール(つまみ)

が全てゼロになっていることを確認してください。

5. ギターをフロントパネルのINPUTに接続してください。

6. フロントパネルのOUTPUTスイッチでLOW(低出力)/MID(中出力)HIGH(高出力)を選択してください(フロントパネル機能2.2)。

7. フロントパネルのPOWERスイッチをONにして数分お待ちください。

8. 音量をお好みの状態まで上げれば演奏が可能な状態になります。

アンプを運ぶ際の注意点:

移動/運搬は他機器やスピーカーキャビネットを重ねた状態で行わないでください。すべての機器の電源を切った上、電源ケーブルや全ての接続ケーブルを外し移動/運搬を行ってください。

1.0

WARNING! SAFETY INSTRUCTIONS

ご使用前にこの取扱説明書を良くお読みください。全ての注意書き事項を守ってください。

Origin20&50は素晴らしい音楽を創造するためのソリューションを提供します。

プリアンプ部にECC83を3本/パワーアンプ部にEL34を2本使用したOrigin20&50は豊かな倍音を含んだ素晴らしいMarshallトーンを提供します。Origin20&50はシングル・チャンネルのアンプでありながら、2つの異なるボイスングのトーン・サーキットを備えており、TILTコントロールでブレンドして好みのトーンを作り出すことができます。

左に回すとより繊細なトーンになり、右に回せばより明るく切れのいいトーンになります。

製品仕様:

ORIGIN 20ヘッド 本体寸法(mm):225H×520W×220D 本体重量:9.4kg
ORIGIN 20コンボ 本体寸法(mm):420H×520W×240D 本体重量:13.9kg
ORIGIN 50ヘッド 本体寸法(mm):228H×577W×225D 本体重量:11.8kg
ORIGIN 50コンボ 本体寸法(mm):480H×580W×245D 本体重量:18.2kg

付属品(共通):

電源ケーブル×1、 フットスイッチ (PEDL-90016) ×1、
スピーカーケーブル(ヘッドのみ) ×1

更に最終的にパワーアンプ段でトーンを微調整するPRESENCEコントロールも搭載しています。

コンボタイプには真空管アンプサウンドの魅力を最大限に引き出せるよう、20WコンボにはCelestion V Type 10"スピーカー/50WコンボにはCelestion Midnight 60 12"スピーカーを搭載しています。

またフットスイッチで操作可能なゲインブーストとエフェクトループ、出力レベル切替など現代的な機能も搭載しています。

ORIGIN 20

VALVES

3x ECC83 + 2x EL34

SPEAKER

Celestion V Type 10"x1
(コンボのみ)

POWER CONTROL

3 way スイッチ
HIGH (高出力) /MID (中出力) LOW (低出力)

TILT CONTROL

ノーマル～ハイトレブル間のボイスングを調整するシングルチャンネルコントロール

EQUALISATION

トレブル、ミドル、ベース

FOOTSWITCHABLE FEATURES

FXループ
ゲイン ブースト

ORIGIN 50

VALVES

3x ECC83 + 2x EL34

SPEAKER

Celestion Midnight 60 12"
(コンボのみ)

POWER CONTROL

3 way スイッチ
HIGH (高出力) /MID (中出力) LOW (低出力)

TILT CONTROL

ノーマル～ハイトレブル間のボイスングを調整するシングルチャンネルコントロール

EQUALISATION

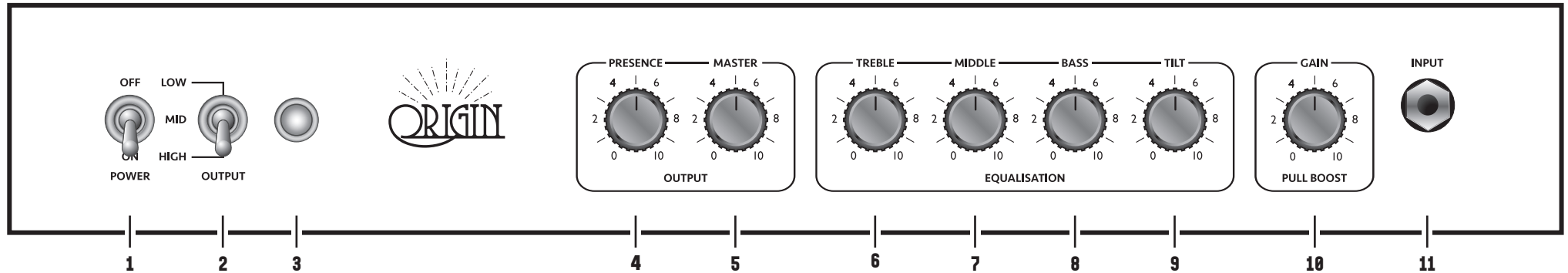
トレブル、ミドル、ベース

FOOTSWITCHABLE FEATURES

FXループ
ゲイン ブースト

2.0 OVERVIEW AND SPECIFICATION

ORIGIN HEAD (COMBO SHOWN ON NEXT PAGE)

**1. POWER SWITCH**

ギター用ケーブルを使用して楽器を接続します。

2. OUTPUT LEVEL

アンプの出力レベルを選択します。High (高出力) に設定すればパワーレベルが最大になります。Midに (中音出力) に設定すればより静かなサウンドパフォーマンスやレコーディング向けのパワーレベルになります。(OR120 約3W/OR150 約10W) Low(低出力)に設定すれば、家での練習向けのパワーレベルになります。(OR120: 約0.5W / OR150: 約0.5)

Note:アンプの出力レベルを下げると、小音量でもパワーアンプが歪みやすくなります。これにより、大音量を必要とせずに真空管パワーアンプ特有の豊かなオーバードライブサウンドが得られます。

3. POWER LIGHT

アンプに電源が入るとこのランプが点灯します。

4. PRESENCE

パワーアンプ部でサウンド全体の超高周波帯域を調整します。

5. MASTER VOLUME

アンプの音量を調節します。高めに設定するとパワーアンプ部がオーバードライブしたクラシックなドライブサウンドが得られます。

[EQ Settings]: Originには3つのEQコントロール (BASS、MIDDLE、TREBLE) とボーイングコントロール (TILT) を搭載しています。これらのコントロールで自身の好みのサウンドに調整します。

6. TREBLE

高音域の出力を調整します。

7. MIDDLE

中音域の出力を調整します。

8. BASS

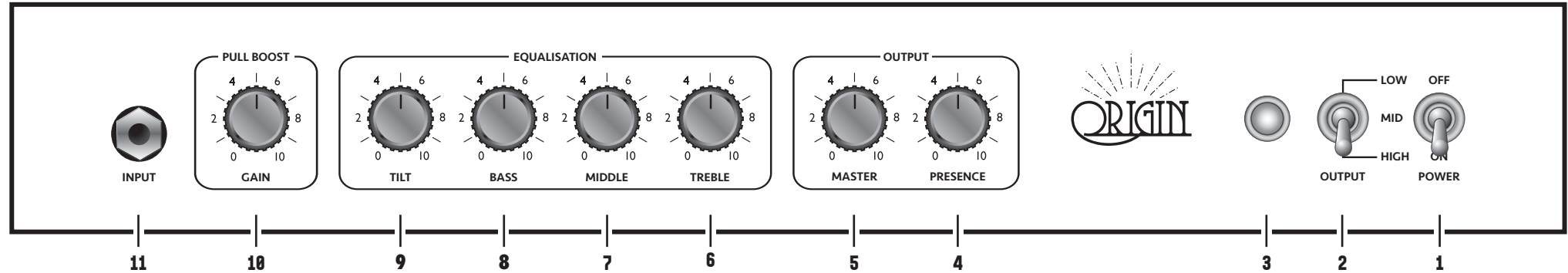
低音域の出力を調整します。

3.0

FRONT PANEL FUNCTIONS

THE INFORMATION SHOWN APPLY TO BOTH 20 AND 50, HEAD AND COMBO FORMATS.

ORIGIN COMBO (HEAD SHOWN ON PREVIOUS PAGE)

**9. TILT**

このコントロールはEQセクションから独立しており、ヴィンテージスタイルのMarshallアンプのノーマルチャンネルとハイトレブルチャンネル間のようにサウンドを劇的に変化させます。

左(0方向)に回すと、より太く暖かいサウンドとなり、右(10方向)に回すと、より明るくエッジの効いたサウンドになります。

10. GAIN

プリアンプ部の入力ゲインを調整します。設定を上げるほどディストーションが得られます。

このコントロールツマミを手前に引っ張るとゲインブーストの機能がONになります。ゲインブースト機能は2-wayフットスイッチ(PEDL-90016)でもON/OFFできます。

Note: フットスイッチ接続時、ゲインブースト機能はフットスイッチでのみ切替可能となります。

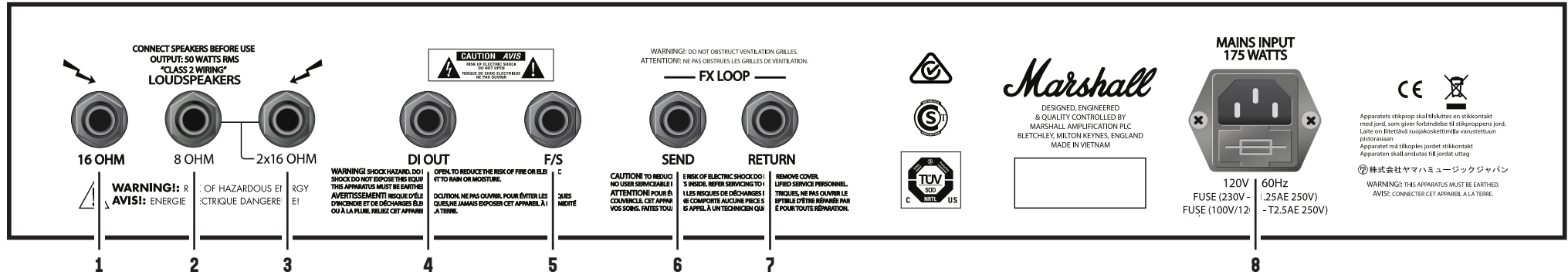
11. INPUT

ギター用ケーブルを使用して楽器を接続します。

3.0

FRONT PANEL FUNCTIONS CONTINUED

THE INFORMATION SHOWN APPLY TO BOTH 20 AND 50, HEAD AND COMBO FORMATS.



1. 16 OHM OUTPUT

ORI20 and ORI50 head

16Ωのスピーカーキャビネットを接続します。

ORI20 combo

内蔵のCelestion V Type 10"スピーカーが接続されています。

ORI50 combo

内蔵のCelestion Midnight 60 12"スピーカーが接続されています。

2 & 3. 8 OHM OUTPUT

8Ωのスピーカーキャビネット1台を接続する場合は2に、16Ωスピーカーキャビネット2台を接続する場合は2と3に接続します。

※上記の組み合わせ以外は機器の破損につながりますので、絶対におやめください。

4. DI-OUTPUT

外部のレコーディング機器やPAシステムに接続する、スピーカーエミュレーション機能を備えた出力端子です。

5. FOOT SWITCH

2-Wayフットスイッチ (PEDL-90016) を接続して、ゲインブースト機能とエフェクトループ機能をON/OFFできます。

6. EFFECTS LOOP SEND

エフェクトループを使う場合、外部エフェクターのインプットに接続します。

7. EFFECTS LOOP RETURN

エフェクトループを使う場合、外部エフェクターのアウトプットに接続します。

4.0 REAR PANEL FUNCTIONS

本書の内容は出版時に正確であることを確認しておりますが、
弊社のサービス、または製品の改善と向上のため、
事前の予告なしに製品の仕様を変更する場合がございます。

**MARSHALL AMPLIFICATION PLC,
DENBIGH ROAD,
BLETCHLEY, MILTON KEYNES,
MK1 1DQ, ENGLAND.**

**T: +44 (0) 1908 375411
F: +44 (0) 1908 376118**

**MARSHALL AMPLIFICATION PLC
REGISTERED IN ENGLAND
REGISTERED NUMBER: 805676**

BOOK-91024-V.01-20 NOVEMBER 2017

発売元:
株式会社ヤマハミュージックジャパン LM営業部
〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11

お問い合わせ先:
ヤマハミュージックジャパンお客様コミュニケーションセンター
ギター・ドラムご相談窓口
TEL(ナビダイヤル):0570-056-808
受付時間:月曜~金曜 10:00~17:00
(土日・祝日・センター指定定休日を除く)

The Marshall logo is displayed in a white, cursive script font against a solid black square background. The word "Marshall" is written in a classic, flowing style characteristic of the brand's identity.

Marshall